

『すがたをかえる大豆』 国分 牧衛

お話の内容

はじめ

- これから説明する話題を、おおまかにしめしている。

① ほとんど毎日食べている大豆。



毎日の食事には、肉・やさいなど、さまざまなざいりようが調理させて出てきます。その中で、ごはんになる米、パンやめん類になる麦のほか、多くの人がほとんど毎日口にしているものがあります。なんだか分かりますか。それは、大豆です。

② いろいろふうして食べられている。

- 大豆はダイズという植物のたね。
- ダイズが十分に育つと、さやの中
- のたねはかたくなる。これが、わた
- したちが知っている大豆です。
- そのままでは、食べにくい。
- 消化に良くない。
- おいしく食べるくふうをしてきた。

『すがたをかえる大豆』 国分 牧衛

お話の内容

中

・「はじめ」にしめた話題について、具体的な例をあげて、せつめいしている。

③ くふう1 ↓ いたり、にたりする。

・大豆をその形のままいったり、にたりして、やわらかく、おいしくするくふうです。



・いると ↓ 豆まきにつかう豆

・水につけてやわらかくしてからにる。 ↓ に豆

黒豆



④ くふう2 ↓ こなに^たして食べる。

・次に、こなにひいて食べるくふうがあります。
・もちやだんごにかけると
↓ きなこ



お話の内容

中 なか

・「はじめ」にしめた話題について、具体的な例をあげて、せつめいしている。

⑤ くふう3 ↓ えいようをとりだして、

ちがう食品にする。

・ また、大豆にふくまれる大切なえいようだけを取り出して、ちがう食品

・ にするくふうもあります。大豆を一ばん水にひたす。



・ なめらかになるまですりつぶす。

・ これに水をくわえて、かきまぜながら熱する。

・ その後、ぬのを使って中身をしぼり出す。

・ しぼり出したしるに、にがりをくわえるところとうふになります。